

# 出雲市全体 業種別景況 (平成24年7月～9月期)

## 《全業種》

### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

	I 今期の状況				II 来期の見通し							
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況		前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況		今期(平成24年7月～9月期)		来期(平成24年10月～12月期)の見通し					
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I				
1 売上(完成工事・出荷)額	23.6	32.7	43.6	△ 20.0	19.6	35.6	44.8	△ 25.2	21.1	40.4	38.5	△ 17.4
2 採算(経常利益)	15.2	45.1	39.6	△ 24.4	16.0	45.7	38.3	△ 22.2	16.9	46.3	36.9	△ 20.0
3 資金繰り	7.6	66.9	25.5	△ 17.8	9.0	63.9	27.1	△ 18.1	9.1	64.3	26.6	△ 17.5
4 従業員(含臨時・パート)	7.0	78.3	14.6	△ 7.6	13.5	69.2	17.3	△ 3.8	6.5	87.7	5.8	0.6
5 商品(製品)在庫	5.7	76.4	17.9	△ 12.1	6.5	74.8	18.7	△ 12.2	5.8	76.6	17.5	△ 11.7
6 業況(自社)	12.6	51.6	35.8	△ 23.3	12.0	51.9	36.1	△ 24.1	14.0	50.3	35.7	△ 21.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

### 2、新規設備投資

	実施・計画した				実施・計画していない			
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	7.0	8.8	33.3	17.5	12.3	14.0	7.0	67.8
2 来期	2.3	23.3	25.6	25.6	11.6	9.3	2.3	74.4

### 3、経営上の問題点

	経営上の問題点			経営上の問題点		
	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	57.0	10.1	4.9	9 金利負担の増加	0.0	1.3
2 新規参入業者の増加	2.5	4.7	8.1	10 代金回収の悪化	1.3	6.0
3 単価の低下・上昇難	12.0	29.5	13.0	11 事業資金の借入難	0.6	1.3
4 材料(原材料)等の入手難	1.3	2.0	1.6	12 従業員の確保難	3.8	8.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	3.8	6.7	10.6	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	5.1	8.1
6 人件費の増加	3.2	5.4	4.1	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	3.8	7.4
7 仕入・人件費以外の経費の増加	3.2	6.0	13.0	15 その他	2.5	2.7
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.7	1.6			

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

# 《建設業》

## 1、売上・採算・資金繰り等の状況

	I 今期の状況						II 来期の見通し					
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況			前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況			今期(平成24年7月～9月期)と比べた来期(平成24年10月～12月期)の見通し			来期(平成24年10月～12月期)の見通し		
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	20.0	52.0	28.0	△ 8.0	16.0	48.0	36.0	△ 20.0	16.7	33.3	50.0	△ 33.3
2 採算(経常利益)	8.0	56.0	36.0	△ 28.0	12.0	52.0	36.0	△ 24.0	12.5	41.7	45.8	△ 33.3
3 資金繰り	12.0	72.0	16.0	△ 4.0	4.0	72.0	24.0	△ 20.0	4.2	70.8	25.0	△ 20.8
4 従業員(含臨時・パート)	16.0	76.0	8.0	8.0	16.0	72.0	12.0	4.0	0.0	95.8	4.2	△ 4.2
5 商品(製品)在庫	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	94.4	5.6	△ 5.6
6 業況(自社)	8.0	64.0	28.0	△ 20.0	4.0	64.0	32.0	△ 28.0	8.3	54.2	37.5	△ 29.2

注) ↑ 増加・上昇・好転      ↓ 減少・低下・悪化      — 不変

## 2、新規設備投資

	実施・計画した				実施・計画していない			
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	16.7	8.3	33.3	25.0	8.3	8.3	0.0	55.6
2 来期	0.0	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	76.0

## 3、経営上の問題点

	経営上の問題点			経営上の問題点		
	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	79.2	8.3	0.0	9	金利負担の増加	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	4.2	0.0	10	代金回収の悪化	0.0
3 単価の低下・上昇	16.7	41.7	11.8	11	事業資金の借入	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12	従業員の確保	0.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	0.0	8.3	17.6	13	店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0
6 人件費の増加	4.2	8.3	5.9	14	大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	4.2	23.5	15	その他	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0			0.0

## 4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 前期よりも土木関係の発注減少があり、見通しが立たない。
- ・ 以前として低利益工事が多く資金繰りが難しい。デフレ感が強い。

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

	I 今期の状況					II 来期の見通し						
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況		前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況			今期(平成24年7月～9月期)と比べた来期(平成24年10月～12月期)の見通し						
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	31.3	25.0	43.8	△ 12.5	18.8	31.3	50.0	△ 31.3	18.8	40.6	40.6	△ 21.9
2 採算(経常利益)	21.9	37.5	40.6	△ 18.8	18.8	40.6	40.6	△ 21.9	12.5	40.6	40.6	△ 34.4
3 資金繰り	6.5	64.5	29.0	△ 22.6	9.7	64.5	25.8	△ 16.1	9.7	64.5	25.8	△ 16.1
4 従業員(含臨時・パート)	3.1	81.3	15.6	△ 12.5	18.8	56.3	25.0	△ 6.3	12.5	81.3	6.3	6.3
5 商品(製品)在庫	6.7	70.0	23.3	△ 16.7	16.7	70.0	13.3	3.3	10.0	73.3	16.7	△ 6.7
6 業況(自社)	18.8	59.4	21.9	△ 3.1	15.6	56.3	28.1	△ 12.5	18.8	50.0	31.3	△ 12.5

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

	実施・計画した				実施・計画していない				
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	0.0	0.0	55.6	0.0	22.2	11.1	11.1	73.5	
2 来期	11.1	33.3	33.3	0.0	11.1	11.1	0.0	73.5	

3、経営上の問題点

	経営上の問題点			経営上の問題点		
	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	62.5	10.7	4.3	9 金利負担の増加	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	3.6	8.7	10 代金回収の悪化	0.0	4.3
3 単価の低下・上昇難	15.6	39.3	13.0	11 事業資金の借入難	0.0	8.7
4 材料(原材料)等の入手難	3.1	3.6	0.0	12 従業員の確保難	3.1	8.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	0.0	7.1	21.7	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	9.4	13.0
6 人件費の増加	0.0	3.6	8.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	3.1	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	3.1	10.7	8.7	15 その他	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0			

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 自動車業界では、国内販売好調の要因の一つであったエコカー減税が終了、今後の需要の冷え込みに懸念。
- ・ 神話博にちなんだ各種旅行・観光誌に掲載され効果に期待。

## 《卸売業》

### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

	I 今期の状況				II 来期の見通し							
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた 今期(平成24年7月～9月期)の状況		前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた 今期(平成24年7月～9月期)の状況		今期(平成24年7月～9月期)と比べた 来期(平成24年10月～12月期)の見通し							
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I				
1 売上(完成工事・出荷)額	20.0	53.3	26.7	△ 6.7	13.3	33.3	53.3	△ 40.0	6.7	66.7	26.7	△ 20.0
2 採算(経常利益)	13.3	60.0	26.7	△ 13.3	13.3	53.3	33.3	△ 20.0	7.1	71.4	21.4	△ 14.3
3 資金繰り	6.7	60.0	33.3	△ 26.7	13.3	60.0	26.7	△ 13.3	0.0	66.7	33.3	△ 33.3
4 従業員(含臨時・パート)	6.7	80.0	13.3	△ 6.7	20.0	73.3	6.7	13.3	6.7	86.7	6.7	0.0
5 商品(製品)在庫	6.7	66.7	26.7	△ 20.0	0.0	60.0	40.0	△ 40.0	0.0	66.7	33.3	△ 33.3
6 業況(自社)	13.3	53.3	33.3	△ 20.0	13.3	60.0	26.7	△ 13.3	0.0	60.0	40.0	△ 40.0

注) ↑ 増加・上昇・好転    — 不変    ↓ 減少・低下・悪化

### 2、新規設備投資

	実施・計画 した	実施・計画 していない				実施・計画 していない			
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具		付帯施設	OA機器	その他
1 今期	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
2 来期	37.5	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	62.5

### 3、経営上の問題点

	経営上の問題点			経営上の問題点		
	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	40.0	14.3	8.3	9 金利負担の増加	0.0	7.1
2 新規参入業者の増加	6.7	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	6.7	14.3
3 単価の低下・上昇難	20.0	14.3	16.7	11 事業資金の借入難	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	7.1	0.0	12 従業員の確保難	6.7	7.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	13.3	7.1	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	7.1
6 人件費の増加	0.0	0.0	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	14.3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	16.7	15 その他	6.7	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	7.1	0.0			

### 4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ クリーニング業界では、価格競争が激しく消費者価格が上げられない状態が続いている。また、消費総需要の低下により、中規模店の採算悪化が生じており、設備投資の減少につながっている。

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

## 《小売業》

### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

	I 今期の状況						II 来期の見通し					
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況			前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況			今期(平成24年7月～9月期)と比べた来期(平成24年10月～12月期)の見通し			来期(平成24年10月～12月期)の見通し		
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	21.7	19.6	58.7	△ 37.0	22.2	31.1	46.7	△ 24.4	17.8	40.0	42.2	△ 24.4
2 採算(経常利益)繰り	10.9	39.1	50.0	△ 39.1	15.6	37.8	46.7	△ 31.1	15.9	47.7	36.4	△ 20.5
3 資金繰り	2.2	66.7	31.1	△ 28.9	6.8	61.4	31.8	△ 25.0	4.7	62.8	32.6	△ 27.9
4 従業員(含臨時・パート)在庫	0.0	81.8	18.2	△ 18.2	2.3	72.1	25.6	△ 23.3	4.8	92.9	2.4	2.4
5 商品(製品)在庫	8.9	64.4	26.7	△ 17.8	4.5	65.9	29.5	△ 25.0	7.0	67.4	25.6	△ 18.6
6 業況(自社)	6.8	40.9	52.3	△ 45.5	9.3	44.2	46.5	△ 37.2	11.9	42.9	45.2	△ 33.3

注) ↑ 増加・上昇・好転    ↓ 減少・低下・悪化    — 不変

### 2、新規設備投資

期	実施・計画した				実施・計画していない			
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	0.0	10.0	40.0	0.0	20.0	20.0	10.0	78.7
2 来期	0.0	28.6	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	70.8

### 3、経営上の問題点

経営上の問題点	1位			2位			3位			経営上の問題点			1位	2位	3位
	1 需要の停滞、受注減少	62.8	11.6	5.4	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	2.3	4.7	8.1	11 事業資金の借入難	7.0	25.6	13.5	12 従業員確保難	2.3	2.3	2.3	2.3	9.3	8.1	8.1
3 単価の低下・上昇難	7.0	25.6	13.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2.3	4.7	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	4.7	9.3	4.7	7.0	7.0	10.8	10.8
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	5.4	15 その他	0.0	4.7	0.0		9.3	18.6	7.0	4.7	2.7	2.7	2.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	2.3	4.7	0.0												
6 人件費の増加	0.0	4.7	0.0												
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	7.0	10.8												
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	5.4												

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

### 4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 9月の気温が高く、全般に秋の商品が不調。夏商材は価格下げしており、全く売上が上がらない状況。
- ・ 昨年の東日本大震災以降、消費者の財布のひもが固くなり、安売りに店に足が向く傾向がうかがえる。
- ・ 需要の低下と販売店減少でバランスはとれているが、今後は販売量は減少する見通し。
- ・ 神話博しまねの波及効果が予想を下回り、余剰在庫が発生。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況				II 来期の見通し							
	前期(平成24年4月～6月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況		前年同期(平成23年7月～9月期)と比べた今期(平成24年7月～9月期)の状況		今期(平成24年7月～9月期)と比べた来期(平成24年10月～12月期)の見通し							
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I				
1 売上(完成工事・出荷)額	23.4	34.0	42.6	△ 19.1	21.7	37.0	41.3	△ 19.6	33.3	35.6	31.1	2.2
2 採算(経常利益)	19.6	45.7	34.8	△ 15.2	17.8	51.1	31.1	△ 13.3	26.1	43.5	30.4	△ 4.3
3 資金繰り	12.2	68.3	19.5	△ 7.3	12.5	62.5	25.0	△ 12.5	19.5	61.0	19.5	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	12.2	73.2	14.6	△ 2.4	17.1	73.2	9.8	7.3	7.1	83.3	9.5	△ 2.4
5 商品(製品)在庫	3.2	90.3	6.5	△ 3.2	6.5	83.9	9.7	△ 3.2	6.5	87.1	6.5	0.0
6 業況(自社)	16.3	48.8	34.9	△ 18.6	16.3	46.5	37.2	△ 20.9	20.5	52.3	27.3	△ 6.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した				実施・計画していない			
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今期	4.5	9.1	22.7	27.3	9.1	18.2	9.1	58.5
2 来期	0.0	12.5	0.0	50.0	0.0	25.0	12.5	82.2

3、経営上の問題点

(%)

	経営上の問題点			経営上の問題点		
	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	40.9	7.5	5.9	9 金利負担の増加	0.0	2.9
2 新規参入業者の増加	4.5	7.5	14.7	10 代金回収の悪化	2.3	0.0
3 単価の低下・上昇難	9.1	25.0	11.8	11 事業資金の借入難	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	2.3	2.5	0.0	12 従業員の確保難	6.8	10.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	6.8	7.5	14.7	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.8	12.5
6 人件費の増加	9.1	7.5	5.9	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.3	2.5
7 仕入・人件費以外の経費の増加	9.1	5.0	11.8	15 その他	0.0	5.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0			

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数値が合わない場合があります。

- ・ 最低賃金の上昇により経営困難。
- ・ 宿泊顧客対6%アップ。ブライダル7%ダウン。
- ・ 7～8月の猛暑により高齢客来店が微減。高齢化の影響は想定する必要性あり。
- ・ 神話博しまねの波及効果が全くない。加えて、年間ピークを迎えるお盆も昨年より減少。
- ・ 材料費の上昇分を価格に転嫁できない。